

教科目名 環境システム (Environmental System)

学科名・学年 : 都市システム工学科 5 年

単位数など : 選択 1 単位 (前期 1 コマ, 授業時間 23.25 時間)

担当教員 : 島田 晋

授業の概要		
人間活動の環境に対する影響の歴史と現況を学ぶ。環境科学(人間活動と環境の相互作用についての研究)の成果を都市地域整備に活かす方策を考える。今年度は、石 弘之著「キリマンジャロの雪が消えていく」を通して、世界各地で進行している環境破壊の状況について学習する。		
達成目標と評価方法		大分高専目標(B2)
(1) 公害問題から環境問題への歴史を通じ、理解を深め各種の事項について説明できる。(定期試験)		
(2) 環境科学の成果を都市地域整備に活かす方策を考え、問題点の指摘や新たな提案ができる。(定期試験)		
(3) 世界中で進行している「食料不足、絶滅の危機、地球温暖化、…」を学び、解説できる。(定期試験)		
(4) 環境に関連する統計データの裏側に見え隠れする人間活動の実態について論述できる。(定期試験)		
回	授 業 項 目	理 解 度 の 自 己 点 検
1	概説・まえがき	【理解の度合い】
2	アフリカの豊かな自然	
3	キリマンジャロの雪が消えていく	
4	人口増加という名の時限爆弾	
5	都市の二つの顔	
6	干ばつか洪水か	
7	呪われた天然資源	
8	前期中間試験	【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説	【理解の度合い】
10	ブッシュミートと霊長類の危機	
11	大西洋をわたるサハラ	
12	カギをにぎる農業	
13	どうするアフリカの環境	
14	結語・あとがき	
15	前期期末試験	【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説	
履修上の注意	主として教科書を読み進み、各授業の後半に書き込み式の演習問題によって、公害の歴史と政治経済学的な側面を学習する。	
教科書	石 弘之:「キリマンジャロの雪が消えていく」,岩波書店.	
参考図書	早川・種茂監修,「環境工学の基礎」,実教出版.	
自学上の注意	世界の環境問題と身近な環境問題に興味を持つ.	
関連科目	衛生工学, 防災工学, 経済学概説, 現代社会.	
総合評価	達成目標の(1)~(4)について2回の定期試験で評価する. 総合評価=2回の定期試験の評定の平均. 総合評価が60点以上を合格とする. 再試験は原則として実施しない.	
	【総合評価】	点